

# 令和5年2月の活動日記

2月2日（木曜日） 宝塚ウェルネスアカデミー開設イベント



宝塚大学様主催の「宝塚ウェルネスアカデミー開設イベント」に招待いただき、出席しました。  
このイベントは、宝塚大学が「宝塚南口サテライトキャンパス」を開設し、産官学連携による健康コミュニティの創出を目的として、宝塚ウェルネスアカデミーを開講することを記念したものです。イベントの中では、健康セミナーや元宝塚歌劇団の方によるコンサートなど、来場者の皆様を楽しむことができるプログラムが用意されていました。  
市民一人ひとりが、生涯を通じ健康づくりに取り組み、地域社会全体で積極的に健康づくりを推進することで、すべての市民がいつまでも健康で安心して暮らせるまちを目指していきます。

2月3日（金曜日） 大本山中山寺星祭節分会



中山寺で開催された「星祭節分会」にご招待いただき出席しました。  
当行事は、中山寺に古くから伝わる追儺式を現代風にアレンジされたもので、僧侶が、貪・瞋・痴の三匹の鬼を諭し、福・禄・壽の善神に変身させるという厄を祓いその年の幸せを願う儀式です。  
追儺式の後には、皆さまお待ちかねの福豆の豆撒きです。昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、福豆を手渡しで配布しておりましたが、今年は二年ぶりに豆撒きが復活し、子どもから大人まで楽しいひと時を過ごすことができました。

# 令和5年2月の活動日記

2月9日（木曜日） 宝塚食育推進会議



宝塚食育推進会議に出席し、「第3次たからづか食育推進計画について」の答申をいただきました。委員の皆様のご専門、また、市民の目線から、活発な審議が行われ、貴重なご意見をいただきました。次の計画書では、従来の考え方を引き継ぎながら、新たに5つの重点目標を定めていることや、農に触れ農を知る体験を増やす、食品ロスを意識することを目標に加え、今の時代にふさわしい計画書ができたと思っています。今後も「次世代へつなごう！正しい食習慣のバトン！」をスローガンに、関係部署や関係団体と連携を図りながら、食育を推進してまいります。

2月9日（木曜日） 令和5年度（2023年度）当初予算案の記者会見



令和5年度の当初予算案を編成しましたので、その記者会見を行いました。当初予算案とは、来年度1年間に市がどのようなことにどのくらいお金をかける予定かを明らかにすることも重要なものです。記者の皆様には、予算で特に重点を置いたことを中心にお話ししました。今回の予算は、「人にやさしいおもいやりの予算」ということを意識し編成しています。子ども、子育ての分野では、「切れ目のない支援」として「たからっ子総合相談センター“あのね”」での事業展開、民間放課後児童クラブの新設、産婦の健康診査費や新生児の聴覚検査費の助成制度創設などの事業費を計上しました。また、長年の課題であったJR武田尾駅のバリアフリー化の実現に向けて概略設計に着手するとともに、音楽のあるまちづくりをけん引しているベガ・ホールへのエレベータ設置に向けた取組を前進させます。他にも、当初予算には計上していませんが、本市の子どもたちが安心して医療を受けられるよう、子ども医療費助成制度の拡充について、令和5年度中の実現に向けて取り組んでまいります。

# 令和5年2月の活動日記

2月11日（土曜日） 小浜小学校区まちづくり協議会 多世代交流イベント  
「子どもも大人も今日はゆっくり楽しもう！」



小浜小学校で行われた、小浜小学校区まちづくり協議会 多世代交流イベント「子どもも大人も今日はゆっくり楽しもう！」に招待いただき、出席しました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、ほとんどの行事は中止となってしまいましたが、地域の方々の熱意により、久しぶりに多世代交流イベントを開催できたと伺いました。私も、宝塚アカデミー音楽団による迫力ある生演奏を間近で鑑賞し、ゆっくりと楽しい時間を過ごすことができました。

2月18日（土曜日） 株式会社ストークスと包括連携協定を締結



本日、本市のスポーツセンターで開催された西宮ストークスVSアルティ―リ千葉のゲームの前に株式会社ストークスとの包括連携協定締結式を行いました。同社は、地域活動貢献の取組として、小学校でのバスケットボール教室の開催や、中学生からの職業インタビューに応じていただくなど、日頃から本市のスポーツ振興及び青少年健全育成にご協力いただいています。

今後、同社と更なる連携を深め、本協定に基づき、より一層の地域活性化と市民サービスの向上を図ってまいります。

# 令和5年2月の活動日記

2月18日（土曜日） 邦楽の集い



ソリオホールで開催された「第二十回宝塚市学校園 邦楽の集い」に出席しご挨拶しました。  
市内の幼稚園、小学校、中学校・高等学校からたくさんの方々が参加され、この行事が日頃の活動の成果を発表する貴重な機会になっていることを嬉しく思います。  
邦楽にふれることで、日本の伝統文化を身近に感じ、より豊かな心が育まれることを願っております。

2月21日（火曜日） 株式会社フクユとの災害時協定を締結



株式会社フクユと「災害時のタクシーにおける輸送業務等に関する協定」を締結しました。  
この協定は、災害時の支援協力の手続きを定めることで災害応急対策を円滑に遂行することを目的としています。  
災害時にタクシーによる物資や人員の輸送、要援護者の輸送、タクシー車両の借り上げによる輸送業務にご協力をいただけることになり、非常に心強く思います。今後も、本市の防災体制のより一層の充実に努めてまいります。

# 令和5年2月の活動日記

2月22日（水曜日） 宝塚商工会議所青年部 異業種交流会



宝塚商工会議所青年部主催の「異業種交流会」にご招待いただき出席しました。  
昨年9月に開催された異業種交流会では、会の途中からの出席となりましたが、意見交換後の発表を聞いて若き事業者の皆様の熱い思いに触れ、非常に感銘を受けました。今回は会の冒頭から出席することができ、業種の垣根を越えた活発な意見交換を拝見することができました。事業者同士の皆様の積極的な交流が、地域の経済活性化やまちの賑わい創出に繋がります。今後も、宝塚ならではの活気のあるまちづくりに向け、宝塚商工会議所の皆さまとの連携のもと全力で取り組んでまいります。

2月24日（金曜日） 社会を明るくする運動 公開ケース研究会



「社会を明るくする運動」推進委員会宝塚地区委員長として、中央公民館で開催された「社会を明るくする運動 公開ケース研究会」に出席しました。

公開ケース研究会は、学校関係者の方、日頃より青少年の健全な育成に携わっている方、そして地域の方々とともに、ケース事例を基に、犯罪や非行の防止と更生について理解を深める場です。少年犯罪に関する問いに対し、参加者が○と×の札を上げ、全員参加型でケース事例を学ぶことができました。

この「宝塚」が明るく安心安全なまちになるよう、皆様と力を合わせ、ともに頑張っております。

# 令和5年2月の活動日記

2月25日（土曜日） 宝塚いけばな展



ソリオホールで、宝塚いけばな協会と市文化財団が主催された「宝塚いけばな展」を鑑賞しました。複数の花器を組み合わせたり、木の枝や竹の風合いをうまく取り入れたりして、自由でのびやかな発想で表現された数々の作品は、どれも美しく、楽しく拝見しました。宝塚いけばな協会の皆様は、いつも、市役所1階の入り口付近に飾るお花を生けてくださっており、ご協力をいただいています。生け花を通して伝統文化の継承し、活動されている宝塚いけばな協会の皆様に敬意を表します。